

とがく  
はじめ  
めい  
まき  
や  
なみん  
も  
ごき  
なみ



平成24年度文部科学省委託「自然体験活動指導者養成事業」

# 東北地区 学校教育に活かす 体験学習指導者講習会 2013.2.23(土)～24(日)

以下のチェック項目に、1つでもあてはまる方は本講習会への参加をご検討ください。

- 日常の教育活動に、新たな視点や手法をとりいれたいと模索している
- 子どもたちがいきいきと学習活動にとりくむような手立てをさがしている
- 学校の花山合宿で、活動プログラムにPA体験を予定している
- 「ファシリテーション」の手法について学びたいと思っているが、なかなか研修の機会がない
- 職場での人間関係づくりや研修に、有効な手法がないか悩んでいる

花山 自然の家

検索

# 東北地区 学校教育に活かす 体験学習指導者講習会

- 1 趣旨** 体験学習の手法や考え方を学び、集団の中での望ましい人間関係づくりや個人の自己肯定感を高めるための指導技術を身につける。
- 2 主催** 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家
- 3 期日** 平成25年2月23日（土）～24日（日）【1泊2日】
- 4 場所** 国立花山青少年自然の家
- 5 募集**
  - ①対象 学校教育関係者、青少年教育関係者、NPO 法人関係職員、学生など関心のある方
  - ②定員 30名
  - ③募集締め切り 2月8日（金） ※お申し込みいただき次第、詳しいご案内をお届けいたします。
- 6 協力** (株)プロジェクトアドベンチャージャパン、MAP研究会
- 7 参加費** 4,200円（内訳：食費、傷害保険代、シーツ洗濯費用、テキスト代、資料代）
- 8 持ち物** 参加費、活動に適した服装、着替え、上履き（運動靴）、筆記用具、洗面用具、タオル、水筒、健康保険証など

9 日程	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
(予定)	2/23 (土)	送迎 ・ 受付	開 講 式	【実習】 体験学習法の 目的と考え方	昼 食	【実習】 体験学習法の効果を 「体感」する				夕 食	【講義・演習】 学校教育における 体験学習の意義		入 浴	就 寝
	2/24 (日)	朝 食 等	【実習】 学級や学びの場をつくる 活動の実際		昼 食	【講義・演習】 「ふりかえり」 その意義と効果	閉 講 式	【お問い合わせ】 国立花山青少年自然の家 Tel(0228)56-2311 企画指導専門職 佐藤 敏幸・松川 仁紀						

※本講習会は文部科学省委託「自然体験活動指導者養成事業（補助指導者）」を兼ねております。受講していただいた方は自然体験活動指導者（補助指導者）として登録することができます。

- 10 交通案内** 東北新幹線くりこま高原駅と高速バス栗原市役所前から、国立花山青少年自然の家までの送迎をいたします。
  - 【迎え】2/23（土） 新幹線くりこま高原駅発 8：30（新幹線上り 8：04着、下り 8：24着）  
高速バス栗原市役所前発 9：10（高速バス 9：07着）
  - 【送り】2/24（日） 高速バス栗原市役所前着 16：40（高速バス 16：42発）  
新幹線くりこま高原駅発 17：00（新幹線上り 17：16発、下り 17：05発）

- 11 申込方法** 下記申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送、メールにてお申込みいただけます。

FAX (0228) 56-2469

<b>参加申込書</b>	
参加希望者氏名（ふりがな）	生年月日（年齢）
所属・勤務先	交通手段 ※いずれかに○をつけてください。 行き：自家用車・バス送迎（新幹線くりこま高原駅・高速バス栗原市役所前） 帰り：自家用車・バス送迎（新幹線くりこま高原駅・高速バス栗原市役所前）
自宅住所 〒	
電話番号	緊急連絡先
通信欄（メールアドレスなど）	